

排水処理施設

問 生活排水処理施設整備の普及率が、浄化槽が21・2%の計51・2%と県内最低であるが

町長 低いと思っている。町民の皆さんの意識高揚を図りながら県の補助金のある今のうちに普及率を上げたい。

ふるさと納税

問 ふるさと納税への返礼品の予算を増額し、町ブランド品等のPRに使用してはどうか。

町長 今後関東だけでなく、できれば関西方面にも広げ、町ブランド品のPRを兼ねて取り組んで行く。

充電器設置

問 電気自動車の充電器

を、県の整備計画がある今、梅里苑などに設置して交流人口の増加、宿泊客の誘客につながる考えはないのか。

町長 町内での電気自動車使用台数が少ないので考えていない。

を考慮してみてもどうか。町長 一部の人と検討してきた経過もあり、精査し検討していく。

討論採決

問 県が2/3の補助で415台来年度まで設置する計画。金山町と最上町が9月定例会で取入れを決めた。及位・鮭川線に2台設置することになっている。県の事業に対して敏感に反応していないのではいかと感ずる。

町民課長 県の計画ということであるが、私どもはまだ見ていない。県の指導等を勘案しながら検討していきたい。

平野反対討論 介護保険料の大幅負担増、その中の未収金の発生という結果は受け入れがたい。一般会計からの繰入金金の残も発生しており、納得しがたく反対する。

バス事業

問 路線バス事業に約4,000万、内運転業務委託

問 路線バス事業は割高と考えられるが、スクールバス事業と統合し、直営または指定管理者制度による運行

教育課長 バス4台で774キロ運行している。車検・燃料などを含め640万で、内人件費は臨時職員2名分で320万程と職員で対応している。

問 路線バス事業に約4,000万、内運転業務委託

問 路線バス事業は割高と考えられるが、スクールバス事業と統合し、直営または指定管理者制度による運行



町民の足・路線バス

決算審査特別委員長意見(要旨)



決算審査特別委員長 佐藤 勝徳

本委員会は、平成24年度真室川町8会計の決算について慎重に審議し、可決いたしました。項目を報告いたします。

■一般会計

・税については滞納処分等を行い改善されつつあるが、住宅使用料については長期的かつ多額な未納額となっている。「連帯保証人」への対応など、公平・公正の観点から更なる創意工夫をもって徴収に努められたい。

・当町のし尿処理浄化槽設置または下水道加入率が県下で最下位である。今後、設置及び代替時の補助金制度の周知徹底を図り、普及

向上に努力されること。■特別会計
・「町立真室川病院改革プラン」が平成25年度で終了するが、その後一般会計からの繰り入れについて、基準額を明確にしながら事業計画を立てられること。

・梅里苑事業会計においては、監査委員の各種会計審査意見書にも見られるとおり、会計処理方法の見直しをすべきである。

なお、第5次真室川町総合計画や各種計画の重要性を再度認識し、業務を遂行すること。

以上、各委員及び監査委員からの意見については真摯に受け止め、今後とも住民の福祉向上と、無駄のない行政運営に努められるよう望みます。

9月定例会

9月定例会は、9月5日から11日までの7日間の会期で開かれ、平成24年度各会計の歳入歳出決算など町長提出議案15議案を慎重に審議し、それぞれ原案のとおり承認、可決、認定されました。

健全化判断比率並びに公営企業資金不足比率の報告

- ・(連結)実質赤字比率、及び公営企業資金不足比率は赤字額・資金不足額がないため発生しない。
 - 実質公債比率9.2% (対前年比△2.4%)
 - 将来負担比率47.4% (対前年比△6.6%)

町立病院事業会計未処分利益剰余金の処分

- ・地方公営企業法の改正により剰余金の処分について議決が必要とされたもの。
 - 剰余金 276,607円 (減債積立金に積立て)

水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分

- ・地方公営企業法の改正により剰余金の処分について議決が必要とされたもの。
 - 剰余金 29,164円 (減債積立金に積立て)

中央公民館耐震改修工事請負変更契約の締結

- ・原契約額 1億2,810万円に606万4,800円を追加 (屋根裏筋交工事等の増工)

一般会計補正予

- ・既決48億3,250万円に8,390万円を追加。

(主な歳出)

項目	金額	備考
コミュニティ助成事業	▲5,200千円	申請5件に対し採択1件による減
保育士等処遇改善特例事業	1,992千円	基本給増額分を認定こども園に補助
農作物等災害対策事業補助金	896千円	豪雨による被害に対し防除・追肥等の補助
6次産業化ネットワーク活動交付金	1,346千円	6次産業化の異業種ネットワークの推進費用
町道雪崩抑止杭打ち作業委託	1,400千円	町道詰田沢下小又線
町道法面修繕工事	2,400千円	町道下小又線
避難所バリアフリー工事	977千円	3分館 (県5/12、町5/12、地区1/6)
分館の耐震改修補助	1,992千円	1分館 (県1/2、町1/2)
自主防災組織設立支援	1,444千円	8地区に発電機等を配備 (県1/2、町1/2)
スクールバス転回箇所舗装	650千円	大平公民館前
分館等施設整備補助金	598千円	3分館 (町1/3)
林道災害復旧費	3,906千円	豪雨による災害復旧 (2路線)
町道災害復旧費	59,000千円	豪雨による災害復旧 (2路線)

介護保険特別会計補正予算

- ・既決10億930万円に170万円を追加。

項目	金額
高額医療合算介護サービス費	1,089千円
過年度国庫交付金精算	611千円

水道事業特別会計補正予算

- ・収益的収入・支出の既決2億9,550万円に350万円を追加。

項目	金額
人事異動に伴う人件費調整	3,500千円